

TOPIC

4

運動中のけが防止に

2

23

スポーツ指導者研修会

教育委員会は、スポーツ指導の資質向上を目的としたスポーツ指導者研修会を総合体育館で開催しました。体育指導員など約30人が参加しました。

柔道整復師の小向啓介さんを講師に迎え「運動能力向上のサポート」と題して、けがの予防や状況判断力の向上に効果的なエクササイズやテーピングなどの応急処置を学びました。

参加者は「けがをしないよう、今回学んだストレッチ法を早速取り入れたい」と話していました。



TOPIC

5

手作りポストカードを設置

3

4

白中生がポストカードを作製

白糠中学校の特別支援学級に在籍する3年生の山内萌愛さんが作製したポストカードを、役場福祉課窓口と社会福祉センターに設置しました。

ポストカードは、給食の牛乳パックを紙すきして作られたもので、すべての作業を山内さん1人で行いました。山内さんは「色合いにこだわり丁寧に仕上げました。ぜひご利用ください」と話していました。臨時休校のため、担任の佐久間碧教諭（写真）がポストカードを持って来庁しました。



TOPIC

6

惜しまれつつも廃駅

3

13

古瀬駅列車最終停車日

古瀬駅が、地域の方や大勢の鉄道ファンに見守られ、列車最終停車日を迎えました。古瀬駅は、1954年7月1日に国鉄の古瀬信号場として開設。1987年4月1日、国鉄分割民営化と同時に、古瀬信号場から駅に昇格し「古瀬駅」となりました。

通学に駅を利用していたという五十嵐政敏さんは「廃駅はしょうがないが寂しい。雪で臨時休校になったのを駅で知ったとき、駅舎で休ませてもらったのは良い思い出です」と話していました。

